



那覇市立教育研究所 所報

第6号
令和5年9月1日発行
所長 幸地 巧

知徳体のバランス良い育成とは。

九月に入り、相変わらず残暑は続いているが、あれほど大合唱していた蝉の鳴き声が減り、日の長さも少しずつ短くなってきており、少しづつ秋の気配も感じられるようになってきた。

さて、今月は学校教育目標の根本理念にあるであろう「知徳体」のバランス良い育成について考えてみたい。ご存じのとおり、教育基本法第1条には次のように掲げられている。「（教育の目的）教育は人格の完成をめざし、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成を期しておこなわなければならない」とある。ここに出てくる「人格の完成をめざすこと」とはどういうことだろうか。「教育基本法制定の要旨」（昭和22年文部省令）にはこのように記載されている。「個人の価値と尊厳との認識に基づき、人間の見えるあらゆる能力を、できる限り、しかも調和的に発展せしめること」とある。つまり、児童生徒が持っている能力を調和的に発展させていくことであると捉えられ、個に対しバランス良く育成することが述べられている。また、「国家及び社会の形成者」とあることから、集団（社会）づくりについても述べられており、個と集団（社会）の育成といった二つの目的があることが分かる。第2条では、教育の目的が具現化され、次のように述べられている。「（教育の目標）一 幅広い知識と教養を身につけ、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな体を養うこと。二 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに（以下略）」とある。ここでは、「幅広い知識」「豊かな情操、道徳心」「健やかな体を養う」とあることから、「知徳体」をバランス良く育み自立的及び自律的な国民を育成すると捉えることができる。これらのことから、教育基本法の理念を受け、学校教育目標が設定されていることが理解できる。

ここまで読み考えたとき、私のこれまでの実践は、はたして「知徳体」のバランス良い児童の育成に繋がっていたのだろうかと反省に似た感想を持った。児童生徒の発達段階の成長に合わせ、その時々の児童生徒の知徳体をバランス良く育成できたと言える先生はどのくらいいるのだろうか。もつと言えば、現実的にみて、はたしてそのことは、可能なのであろうかといった疑問までてきた。教育基本法の私の解釈では、「人格の完成」は現実的にできない場合が多いのではないか、いや、できないのではないかだろうかと言った感情まで生まれてくる。もちろん、教育基本法の「教育の目的」や「教育の目標」にうたわれている、知徳体の調和の取れた人格の完成をめざすことの重要さは充分理解している。

金子みすゞの詩の中に「みんなちがつてみんなない」と言う言葉がある。人にはそれぞれ個性があつて、それぞれに良いところがあると言つた意味であるが、まさに児童生徒の中には、絵を描くのが上手な子、運動が上手な子、計算が速く正確な子、友達の多い子、誰とでも仲良くできる子などいろいろな個性が存在している。個性を認め伸ばす教育もまた大事である。ここで教育基本法にある「知徳体」のバランスのとれた児童生徒の育成の捉えを、バランスの面を重視し過ぎてしまうと、短所を無くすことに指導が重点化されはしないだろうか。我々の周りを見ると、どのくらい知徳体のバランスがとれた人間がいるのだろうか。少なくとも私はアンバランスだと自己理解している。話を戻すと、バランス重視の捉え方では、児童生徒が持っている素晴らしい長所（個性）を伸ばすことができなくなるのではないだろうか。指導の重点化を図るべきことの一つに、児童生徒が今持っている長所（個性）を、最大限に伸ばすことに焦点を当てるべきではないかと考える。つまり、短所を減らすといった視点は持ちつつも、長所を更に伸ばすといったことにもっと大きな力を注ぐべきではないだろうか。ここまでいろいろ述べてきたが、学校にはいろいろな当たり前がある。それらを見直すきっかけとなつて頂ければ幸いである。

令和5年度 第120期教育研究員

研究所での6ヶ月間の研究成果を、検証授業での様子を交えて報告会を開催いたします。一般の方の参加はできませんが、研究所ホームページに研究報告書を掲載すると共に、報告会終了後、限定公開にて、期間を設けてオンライン配信をいたします。

富盛 優明	幼児教育
赤嶺 豪一	体育
池村 祐子	外国語

5(火)	プレゼン検討会
26(火)	成果報告会・修了式
28(木)	所外講座

令和5年度 9月 事業予定

13(水)	情報教育研修会⑤	オンライン
19(火)	ICT 情報教育推進部会④	オンライン

第9回(8/15)・第11回(8/18)中堅研の様子



内容：学校におけるSDG's
講師：我如古香奈子 指導主事



内容：防災教育について
講師：賀数 淳 氏



内容：LGBTQ+(人権教育)について
講師：佐脇広平 氏、山城彰子 氏



内容：不登校の現状と支援
講師：南正樹 指導主事

第10回初任者研修の様子(8/31)



内容：主権者教育について
講師：島袋 純 瑞大教授



内容：グループ研究(特別の教科 道徳・特別活動)についての協議